

平成 2 3 年度当初予算の概要

	(ページ)
1 平成 2 3 年度当初予算の編成方針	1
2 重点施策の概要	1
3 各会計別歳入歳出予算総括表	5
4 一般会計歳入歳出予算事項別明細書	6
5 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況	7
6 一般会計歳入歳出予算の推移	7
7 一般会計市税の内訳	7
8 主要事業一覧表	8

見附市

1. 平成 23 年度当初予算の編成にあたって

当初予算編成にあたっては、引き続き健全財政の確保を基本としながらも、事業の選別と集中により、市勢発展と市民の将来のために取り組むべき事業には、積極的な投資に配慮したところです。

このような観点から編成した 23 年度見附市一般会計予算は 145 億円となり、22 年度に比べて 1.9% の増加となりました。また、5 特別会計と 3 企業会計をあわせた 9 会計の総額では、306 億 100 万円、22 年度に比べ 1.5% の増加であります。

2. 平成 23 年度当初予算 重点施策の概要

23 年度も、第 4 次見附市総合計画の基本理念である『住みたい 行きたい 帰りたい やさしい絆のまち みつけ』の実現を目指し、総合計画に掲げる 4 つの将来像の実現にむけて諸施策を展開します。また、18 年度からの 10 年間で計画期間としている総合計画の折り返しの年であることから、後期基本計画で定める、9 つの重点プロジェクトを中心に、新たな課題へのチャレンジをスタートさせる年と位置づけ、新規事業、重点事業を組み立てました。

なかでも、諸施策の中心と位置づけているのが、市民との協働のまちづくりの推進です。これまで着々と整備をすすめてきた地域コミュニティについては、新たに 2 地区での設立を目指します。そして、各地区コミュニティの活性化、ひいては市の活性化を目指して、市とコミュニティとの協働事業の推進を進めていきます。

もうひとつ大きな柱となるのが、スマートウェルネスみつけの推進です。健診や運動を通じた身体的な健康の視点に限らず、公園や道路空間、食生活、教育、いきがい、交流など、市民一人ひとりの日々の生活の中で、心身が健康になるまちづくりを進めるといった、より広い視点にたち健幸（＝ウェルネス）施策に取り組めます。

23 年度も、社会情勢の変化や外部評価委員会などの提言をふまえつつ、引き続き、先例にとらわれることなく、事務事業の必要性、有効性、優先性を考慮し、新たな着眼や柔軟な発想により施策の構築を行ないました。

そして、真に『市民のために行なうものであること』や、『今、力を注いで行なうべきこと』には、重点的、積極的に取り組むこととし、メリハリをつけた予算配分に努めたところであります。

1.人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり

(健康・福祉・環境・景観緑化)

◆ 日本一健康なまちをめざして ◆

- いきいき健康づくりの推進<健康運動教室、脳健康教室(介護施設での学習療法導入)、食生活の改善(玄米給食の実施など)、健康診査、がん対策(乳がん健診車、女性特有がんの健診促進)、こどもの感染症予防事業、高齢者予防接種支援(肺炎球菌ワクチン予防接種)>
- 地域医療体制の確立<成人・小児(長岡地域土曜日夜間)、休日在宅当番医>

◆ だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして ◆

- 高齢者サービス<紙おむつ給付事業、介護予防教室、生活機能向上支援事業など>
- 障害者自立支援対策<障害者介護給付・訓練等給付費、地域生活支援事業、グループホーム建設改修事業補助金など>
- 地域福祉の充実<福祉タクシー利用料金助成事業、生活保護扶助費>

◆ 人に心地よい環境づくり ◆

- 循環型社会の構築<生ごみ処理実証実験、浄化槽設置整備支援>
- 地球温暖化対策<住宅用新エネルギー導入促進補助、校庭芝生化学業>

◆ 個性あふれる景観づくりの推進 ◆

- 市民ぐるみの景観づくり<みつけイングリッシュガーデン管理費、街路樹イルミネーション事業、快適空間づくり事業、生垣等設置事業補助金>
- 個性的な公園整備<大平森林公園管理費、市民の森管理費、かわまちづくり計画取り組み(サイクリングロード標識整備、河川敷除草)>

2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり

(防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)

◆ 災害に強いまちづくりの推進 ◆

- 災害への対応能力の向上<排水路改良、田んぼダム事業、防災訓練の実施>
- 住災害に強い基盤整備<木造住宅耐震診断・改修、住宅・建築物安全ストック形成事業>

◆ 消防・救急体制の整備 ◆

- 消防力の向上、救急・救助体制の充実<救急救命士養成、消防本部庁舎増築>

◆ 地域の安全安心の確保 ◆

- 地域の防犯体制の整備<防犯訓練、防犯情報提供>
- 交通安全対策<防犯灯新設及び修繕、車両誘導案内看板設置事業>

◆ 利便性の高い交通体系づくりの推進 ◆

- 公共交通機関の確保・活性化<コミュニティバス事業、デマンド型乗合タクシー事業(エリア拡大)、生活交通確保対策補助金、バス停上屋整備>
- 効率的な道路網整備<傍所鹿熊線、今町田井線(漆山工区・上新田工区)>
- 快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備<十二ノ木線歩道整備、南本町橋沢線サイクリングロード整備、自転車レーンの整備>

▶ 快適性を配慮した住環境の整備 ▶

- 下水道施設整備の推進 < 公共下水道新設、都市排水路整備、雨水貯留タンク設置費補助、下水道事業法適用化 >
- 水道の安全、安定供給 < 浄水場更新認可設計、信濃川取水場監視カメラ更新 >
- ガスの安全、安定供給 < 中央ガス供給所耐震診断・設計業務 >
- 暮らしを守る雪対策の推進 < 融雪施設新設・更新整備、融雪施設管理費補助 >

3. 産業が元気で活力あるまちづくり

(産業の振興)

▶ 新しい産業の進出支援 ▶

- 企業誘致の推進、新事業展開の支援 < 企業設置奨励事業、新技術製品開発支援 >

▶ 既存産業の育成支援 ▶

- 農林業の育成支援 < 生産組織等育成支援、地籍調査事業、農産物特産化事業 >
- 商工業の育成支援 < まちなか賑わい支援事業、住宅等リフォーム事業、繊維産業振興事業、地元産品開発販売促進事業(新潟ど真中市場「どまいち」) >

▶ 雇用対策の推進 ▶

- 就業支援 < 雇用情報コーナー、緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生事業 >

4. 人が育ち人が交流するまちづくり

(子育て・教育・文化・協働とコミュニティ・交流)

▶ 子育て環境の充実 ▶

- 仕事と子育てが両立できる環境整備 < 未満児保育事業、一時預かり土日対応、本所保育園耐震補強、放課後児童クラブ(今町大丸学童クラブ) >
- 子育て支援体制の整備 < 子どもの医療費助成事業、こども手当費 >

▶ ライフステージに応じた学びの環境づくり ▶

- 教育水準向上のための環境整備 < 学力向上推進事業、小中学校・保育園熱中症対策、校庭芝生化事業、ふるさと見附元気人育成事業、埋蔵文化財発掘調査事業 >
- 生涯学習の支援 < まちのガイド養成・利活用事業、公民館自主事業 >
- 芸術・文化活動の充実、継承 < アルカディア音楽祭補助、矢沢宰記念事業支援 >
- 生涯スポーツ活動の推進 < 総合型地域スポーツクラブ、地域ジュニア競技育成 >

▶ 市民と行政の協働を推進 ▶

- 地域自治推進事業 < 地域自治推進事業(新規2地区設立準備、葛巻地区ふるさとセンター建設事業) >
- 市民参画の推進 < テーマコミュニティ支援事業 >
- 情報の共有化 < 広報見附、市民運営ホームページ支援、FMながおか番組枠確保、公共施設情報提供用ディスプレイ設置、市民特派員 >

▶ 交流人口の増加 ▶

- 連携・交流の推進 < 見附さぼーた、出会いサポート事業、ふるさと見附同窓会事業、市民国際交流推進事業、観光・交流資源調査及び交流拡大事業 >

5. 行政経営計画

行政改革の推進

- 民間活力の導入＜指定管理者制度導入の推進＞
- 住民サービスの向上＜住基窓口サービス日曜日開設＞
- 定員管理及び給与の適正化

収入の確保

- 市税賦課徴収の充実、ホームページ・広報見附有料広告募集

支出の適正化

- 事務事業の外部評価

3. 各会計別歳入歳出予算総括表

会 計 別	平成 23 年度		平成 22 年 度				増 減 額		増 減 率			
	予 算 額 (A)		当 初		現 計		対 22 年度当初	対 22 年度現計	対 当初	対 現計		
	千円	%	千円	%	千円	%	(A)-(B)=(D)	(A)-(C)=(E)	(D)/(B) × 100	(E)/(C) × 100		
一 般 会 計	14,500,000	47.4	14,230,000	47.2	15,378,900	48.9	270,000	△ 878,900	1.9	△ 5.7		
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,920,000	12.8	3,700,000	12.3	3,774,100	12.0	220,000	145,900	5.9	3.9	
	後期高齢者医療	334,000	1.1	332,000	1.1	330,260	1.1	2,000	3,740	0.6	1.1	
	介護保険事業	3,101,000	10.1	2,996,000	9.9	3,023,500	9.6	105,000	77,500	3.5	2.6	
	下水道事業	2,691,000	8.8	2,700,000	9.0	2,698,200	8.6	△ 9,000	△ 7,200	△ 0.3	△ 0.3	
	農業集落排水事業	211,000	0.7	215,600	0.7	214,500	0.7	△ 4,600	△ 3,500	△ 2.1	△ 1.6	
	計	10,257,000	33.5	9,943,600	33.0	10,040,560	31.9	313,400	216,440	3.2	2.2	
企 業 会 計	水 道	収益の支出	1,023,000	3.3	1,035,000	3.4	1,027,500	3.3	△ 12,000	△ 4,500	△ 1.2	△ 0.4
		資本的支出	516,000	1.7	601,000	2.0	600,500	1.9	△ 85,000	△ 84,500	△ 14.1	△ 14.1
		小 計	1,539,000	5.0	1,636,000	5.4	1,628,000	5.2	△ 97,000	△ 89,000	△ 5.9	△ 5.5
	ガ ス	収益の支出	1,342,000	4.4	1,329,000	4.4	1,327,380	4.2	13,000	14,620	1.0	1.1
		資本的支出	422,700	1.4	540,000	1.8	539,200	1.7	△ 117,300	△ 116,500	△ 21.7	△ 21.6
		小 計	1,764,700	5.8	1,869,000	6.2	1,866,580	5.9	△ 104,300	△ 101,880	△ 5.6	△ 5.5
	会 病 院	収益の支出	2,385,000	7.8	2,348,000	7.8	2,408,530	7.7	37,000	△ 23,530	1.6	△ 1.0
		資本的支出	155,300	0.5	116,500	0.4	122,776	0.4	38,800	32,524	33.3	26.5
		小 計	2,540,300	8.3	2,464,500	8.2	2,531,306	8.1	75,800	8,994	3.1	0.4
	計	収益の支出	4,750,000	15.5	4,712,000	15.6	4,763,410	15.1	38,000	△ 13,410	0.8	△ 0.3
	資本的支出	1,094,000	3.6	1,257,500	4.2	1,262,476	4.0	△ 163,500	△ 168,476	△ 13.0	△ 13.3	
	計	5,844,000	19.1	5,969,500	19.8	6,025,886	19.2	△ 125,500	△ 181,886	△ 2.1	△ 3.0	
合 計	30,601,000	100.0	30,143,100	100.0	31,445,346	100.0	457,900	△ 844,346	1.5	△ 2.7		

4. 一般会計歳入歳出予算事項別明細書

歳入

款	23年度予算額	22年度予算額	比較	増減率	構成比
	千円	千円			
1. 市 税	4,360,757	4,357,000	3,757	0.1	30.1
2. 地 方 譲 与 税	156,000	156,000	0	0.0	1.1
3. 利 子 割 交 付 金	18,000	18,000	0	0.0	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	5,000	5,000	0	0.0	0.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,000	3,000	0	0.0	0.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	317,000	300,000	17,000	5.7	2.2
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	41,000	46,000	△ 5,000	△ 10.9	0.3
8. 地 方 特 例 交 付 金	69,000	44,000	25,000	56.8	0.5
9. 地 方 交 付 税	4,120,000	3,845,000	275,000	7.2	28.4
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0	0.1
11. 分 担 金 及 び 負 担 金	216,092	236,810	△ 20,718	△ 8.8	1.5
12. 使 用 料 及 び 手 数 料	191,635	200,550	△ 8,915	△ 4.5	1.3
13. 国 庫 支 出 金	1,636,658	1,255,624	381,034	30.4	11.3
14. 県 支 出 金	794,143	806,189	△ 12,046	△ 1.5	5.5
15. 財 産 収 入	19,203	21,496	△ 2,293	△ 10.7	0.1
16. 寄 附 金	332	357	△ 25	△ 7.0	0.0
17. 繰 入 金	406,975	445,451	△ 38,476	△ 8.6	2.8
18. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.3
19. 諸 収 入	942,805	1,024,923	△ 82,118	△ 8.0	6.5
20. 市 債	1,144,400	1,406,600	△ 262,200	△ 18.6	7.9
歳 入 合 計	14,500,000	14,230,000	270,000	1.9	100.0
自 主 財 源	6,187,799	6,336,587	△ 148,788	△ 2.4	42.7
依 存 財 源	8,312,201	7,893,413	418,788	5.3	57.3

歳出

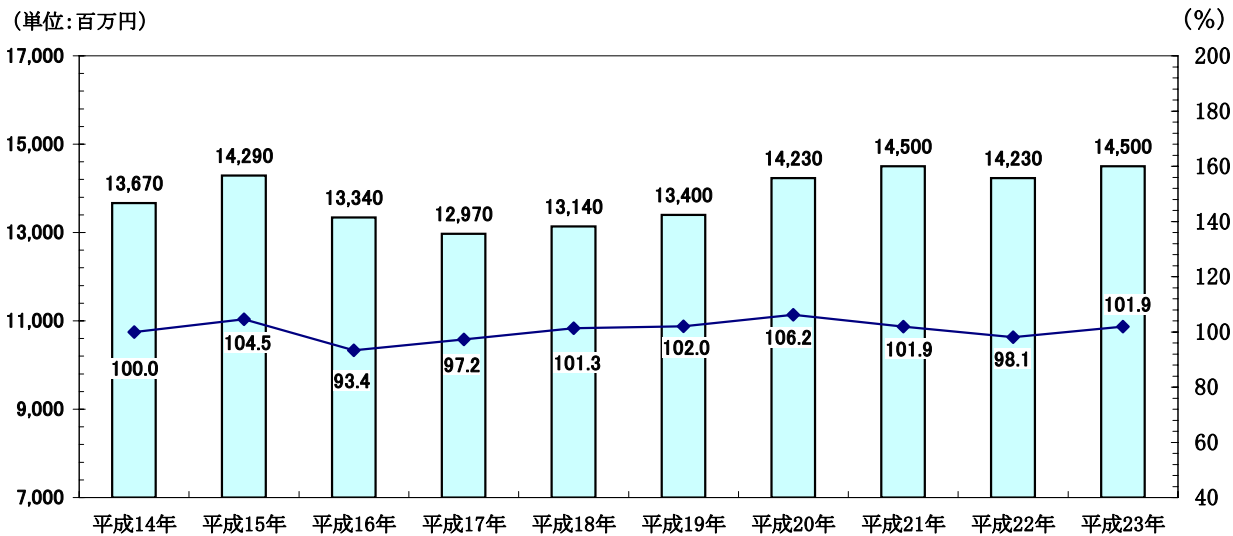
款	23年度予算額	22年度予算額	比較	23年度予算額の財源内訳				増減率	構成比
				特定財源			一般財源		
				国庫支出金	地方債	その他			
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
1. 議 会 費	177,164	138,563	38,601				177,164	27.9	1.2
2. 総 務 費	1,784,262	1,573,172	211,090	217,151	146,200	50,368	1,370,543	13.4	12.3
3. 民 生 費	4,227,278	3,473,464	753,814	1,690,665		255,212	2,281,401	21.7	29.2
4. 衛 生 費	1,431,250	1,251,163	180,087	100,511		175,877	1,154,862	14.4	9.9
5. 労 働 費	23,528	22,649	879			5,308	18,220	3.9	0.2
6. 農 林 水 産 業 費	369,270	502,192	△ 132,922	51,528	6,100	10,012	301,630	△ 26.5	2.6
7. 商 工 費	948,983	1,023,656	△ 74,673	37,271		782,228	129,484	△ 7.3	6.5
8. 土 木 費	2,015,369	2,081,553	△ 66,184	259,380	178,800	7,262	1,569,927	△ 3.2	13.9
9. 消 防 費	623,331	520,841	102,490	4,410	62,900	2,050	553,971	19.7	4.3
10. 教 育 費	1,245,726	1,904,965	△ 659,239	69,885	110,400	46,476	1,018,965	△ 34.6	8.6
11. 災 害 復 旧 費	1	1	0				1	0.0	0.0
12. 公 債 費	1,643,837	1,727,780	△ 83,943			11,032	1,632,805	△ 4.9	11.3
13. 諸 支 出 金	1	1	0				1	0.0	0.0
14. 予 備 費	10,000	10,000	0				10,000	0.0	0.1
歳 出 合 計	14,500,000	14,230,000	270,000	2,430,801	504,400	1,345,825	10,218,974	1.9	100.0

5. 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況

内 訳		平成23年度	構 成 比	平成22年度	構 成 比	比 較	増 減 率
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	人 件 費	2,522,664	17.4	2,488,220	17.5	34,444	1.4
	扶 助 費	2,226,964	15.4	1,563,775	11.0	663,189	42.4
	公 債 費	1,643,837	11.3	1,727,780	12.1	△ 83,943	△ 4.9
	計	6,393,465	44.1	5,779,775	40.6	613,690	10.6
投資的経費	普通建設事業費	1,232,286	8.5	1,599,035	11.2	△ 366,749	△ 22.9
	補助事業	411,720	2.8	798,173	5.6	△ 386,453	△ 48.4
	単独事業	820,566	5.7	800,862	5.6	19,704	2.5
	災害復旧事業費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	計	1,232,287	8.5	1,599,036	11.2	△ 366,749	△ 22.9
その他	物 件 費	2,807,628	19.4	2,517,458	17.7	290,170	11.5
	維持補修費	236,189	1.6	229,530	1.6	6,659	2.9
	補助費等	578,087	4.0	789,180	5.6	△ 211,093	△ 26.8
	積 立 金	1,450	0.0	1,740	0.0	△ 290	△ 16.7
	投資及び出資貸付金	840,400	5.8	949,000	6.7	△ 108,600	△ 11.4
	繰 出 金	2,400,494	16.6	2,354,281	16.5	46,213	2.0
	そ の 他	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	計	6,874,248	47.4	6,851,189	48.1	23,059	0.3
合 計	14,500,000	100.0	14,230,000	100.0	270,000	1.9	

6. 一般会計歳入歳出予算の推移

■ 当初予算額 ◆ 前年度比



7. 一般会計市税の内訳

	平成23年度予算額	平成22年度予算額	比 較	対22年度増減	対歳入構成比	対市税構成比
	千円	千円	千円	%	%	%
市 税	4,360,757	4,357,000	3,757	0.1	30.1	100.0
1. 市 民 税	1,652,028	1,678,800	△ 26,772	△ 1.6	11.4	37.9
個人	1,414,440	1,445,000	△ 30,560	△ 2.1	9.8	32.4
法人	237,588	233,800	3,788	1.6	1.6	5.4
2. 固定資産税	2,173,987	2,157,700	16,287	0.8	15.0	49.9
固定資産税	2,164,850	2,148,500	16,350	0.8	14.9	49.6
交付金	9,137	9,200	△ 63	△ 0.7	0.1	0.2
3. 軽自動車税	95,090	95,000	90	0.1	0.7	2.2
4. 市たばこ税	197,800	185,000	12,800	6.9	1.4	4.5
5. 釵 産 税	61	499	△ 438	△ 87.8	0.0	0.0
6. 入 湯 税	1	1	0	0.0	0.0	0.0
7. 都市計画税	241,790	240,000	1,790	0.8	1.7	5.5

8 主要事業一覧表

☆は新規事業、※は再掲

[単位:千円]

主要事業名	23年度当初	22年度当初	摘要
1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり(健康・福祉・環境・景観緑化)			
1-1. 日本一健康なまちをめざして			
いきいき健康づくりの推進 <健康運動教室、脳の健康教室(学習療法推進)、健康診査、がん対策、こどもの感染症予防事業、高齢者予防接種支援ほか>			
いきいき健康運動事業(一般会計)	18,592	18,860	中年期からの生活改善によるメタボリックシンドローム予防と意識啓発により健康増進を図る。
いきいき健康運動事業(介護特別会計)	34,460	34,600	
ウェルネスポイントによるインセンティブ付与の拡充	1,400	1,000	健康運動教室参加者に対するインセンティブ(共通商品券)の付与を拡充する。
健康の駅事業	3,000	3,885	保健、医療、福祉が連携し、健康情報の提供や相談を行う。
脳の健康教室事業(介護特別会計)	4,200	4,200	個々の学習能力に合わせた教材を使用して脳を活性化させるための教室を週1回6ヶ月間継続開催する。 会場:中央公民館、今町公民館、すずらんの園、ネーブルみつけ
☆ 学習療法推進事業	431		認知症の維持・改善を目的とする非薬物療法である「学習療法」を導入する施設に対し、新規導入経費を補助する。
小児生活習慣病予防	2,387	2,029	市内の児童生徒の生活習慣病健診の実施と事後指導を行う。 全小学4年生、中学校1年生に血液検査、血圧健診、食改善指導、健診要指導者に対する個別指導、保育園での食育を実施。
食生活改善事業	2,641	606	日本型食生活の推進のため、マクロビオティック食育講座、地域食育事業を実施する。
※☆ 玄米給食の実施	1,541		小学校や保育園に玄米給食を導入する。
心の健康づくり事業	1,061	158	メンタルヘルスに関する講演会の実施と相談を行う。
ハッピー・リタイアメント事業	785	785	定年後に家庭や地域での生活へ重点を移そうと考えている人に地域での活動場所を提供する。
健康診査事業(一般会計)	26,500	27,600	39歳以下・医療保険未加入者・75歳以上(特定健診対象者以外)を対象に健診・保健指導を行う。
がん対策事業	49,700	55,731	各種がん検診とがん予防教室の実施。 節目年齢に対する女性特有がん無料検診の継続と車検診の実施。
こどもの感染症予防事業	144,500	45,000	日本脳炎、子宮頸がん、小児用肺炎球菌等の感染症予防事業を実施する。
感染症予防事業	27,820	26,100	高齢者インフルエンザ予防接種等の感染症予防事業を実施する。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
※☆ 肺炎球菌ワクチン予防接種	2,990		75歳以上を対象に肺炎球菌ワクチン予防接種助成を行う。
特定健康診査等事業 (国保事業特別会計)	34,220	30,360	医療保険者に義務付けられた40～74歳の被保険者を対象として、健診・保健指導を行う。
☆40歳、50歳、60歳の健診無料事業			
国民健康保険事業特別会計繰出金	211,000	184,000	
国民健康保険事業特別会計予算規模	3,920,000	3,700,000	
地域医療体制の確立 <成人・小児救急医療体制、休日在宅当番医ほか>			
長岡地域平日夜間救急診療所運営費負担金	1,112	889	平日準夜間における初期救急体制を確保するため、救急診療所(長岡市)の運営費負担金。
小児救急診療所運営費負担金	1,469	2,223	広域4市町(長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町)の小児救急医療体制を確保するため、長岡市中越こども急患センターの運営費の一部を負担するもの。
休日在宅当番医制事業委託料	5,250	5,250	休日の医療を確保するため、医師会に休日在宅当番医制事業(内科・外科)を委託するもの。
医師養成就学資金貸与事業	1,890	1,890	市立病院医師確保のため、修学資金の貸与を行うもの。
病院事業会計繰出金	260,000	257,000	
病院事業会計(収益的支出・資本的支出)予算規模	2,540,300	2,464,500	
1-2. だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして			
高齢者サービス <紙おむつ給付事業、介護予防教室、生活機能向上支援事業ほか>			
後期高齢者医療制度事業負担金	360,192	333,757	保険者である新潟県後期高齢者医療広域連合に対し、医療費の市負担分や事務費の共通経費を負担金として支出するもの。
後期高齢者医療特別会計繰出金	99,000	96,000	
後期高齢者医療特別会計予算規模	334,000	332,000	
介護保険事業特別会計繰出金	451,000	439,000	
介護保険事業特別会計予算規模	3,101,000	2,996,000	
☆ 地域包括支援センター運営事業(介護特別会計)	39,480		高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定を図るため必要な援助を行う包括的支援業務を2法人に委託するもの。
紙おむつ給付事業	15,500	12,400	要介護1、2を対象に加え、要介護1以上で常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつ給付券を発行する。 H22年度までは介護特別会計で実施していたもの。
いきいきリハビリ教室事業(介護特別会計)	5,140	5,250	生活機能の低下しがちな高齢者にリハビリ療法士が専門的な運動や脳活性化のためのメニューを実施する。
介護予防教室(介護特別会計)	2,200	2,200	転倒骨折の恐れのある者、自立した生活に不安のある高齢者を対象に「介護予防教室」を開催して、簡単な運動やレクリエーション、体力測定、調理などを行う。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
独居老人配食サービス(介護特別会計)	2,050	2,700	食生活自立支援の必要な高齢者を対象に、定期的(週1~3食)に食事を提供し安定した食生活が確保される。
閉じこもり予防訪問 (介護特別会計)	300	300	閉じこもりがちな方の自宅へ看護師が訪問して相談に応じたり、体調管理や連絡調整などをして、生活機能の低下を防ぐ。
生活機能向上支援事業 (介護特別会計)	11,500	12,000	生活機能の低下してきた高齢者や閉じこもりがちな高齢者などに、週1回の送迎付きの通所で体操やレクリエーション、口腔衛生指導などを実施し、介護予防に対しての意識を啓発する。
障害者自立支援対策 <障害者介護給付・訓練等給付費、地域生活支援事業、グループホーム等開設事業補助金ほか>			
障害者介護給付・訓練等給付費	355,768	297,750	障害者が地域で生活する上で基本となる福祉サービスとして、居宅介護や生活介護等の介護給付、就労や自立を支援する訓練等給付を行う。
重度心身障害者医療費助成事業	63,000	60,800	重度の心身障害者に対し医療費の自己負担額の一部を助成し、障害者の保健・福祉の増進を図る。
精神障害者医療費助成事業	7,000	6,090	精神疾患の治療は長期にわたることから、医療費の自己負担額の一部を助成し、精神障害者の保健・福祉の増進を図る。
地域生活支援事業	35,746	27,865	障害者の地域生活を豊かにしていくため、法令で定める介護給付費等の範囲では対応できないニーズに手当する。
☆ グループホーム等開設事業補助金	4,000		障害者が地域社会で共同生活を送る場を開設する事業者に、住宅の改修費等を補助する。
地域福祉の充実 <福祉タクシー利用料金等助成事業、生活保護扶助費ほか>			
福祉タクシー利用料金等助成事業	7,000	7,560	継続的に通院する障害者の経済的負担を軽減し、社会参加を促すため、福祉タクシー券の配付や透析通院費用の助成を行う。
生活保護扶助費	190,510	166,310	住宅扶助、教育扶助、医療扶助、介護扶助等。
生活保護世帯就労支援事業	1,751	1,681	生活保護受給者の就労支援に向け支援員を配置する。
1-3. 人に心地よい環境づくり			
循環型社会の構築 <環境基本計画に基づく新たな取り組み(生ごみ処理機器購入補助、生ごみ処理実証実験、浄化槽設置整備支援ほか)>			
☆ 環境基本計画に基づく新たな取り組み	13,049	4,461	環境審議会、一般廃棄物処理基本計画、生ごみ処理機補助、環境フェスタ等。 極小ごみ袋の新設による分別の推進とごみ削減。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
※ 生ごみ処理機器購入補助	2,050	2,050	生ごみ処理機器の購入世帯に対し補助金を交付する。
☆ 生ごみ処理実証実験	17,200		焼却処理に頼らない微生物活用システムによる生ごみ処理の実証実験を行う。
資源ごみ収集事業費	40,480	40,000	3R施策の一環として、資源ごみ(缶、ガラス瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、乾電池、古紙類、蛍光管)の分別収集を行い、資源循環型社会の形成を図る。
ごみ処理費	87,270	84,700	一般廃棄物の収集処理経費。
一般廃棄物処理手数料収入	97,200	103,200	
浄化槽設置整備事業補助金	10,200	16,320	公共下水道及び農業集落排水事業で取組をしない区域を対象に、設置補助を実施する。公共下水道整備を実施する場合と同程度の負担となるように補助を実施し、あわせて事業の効率化を可能とする。
地球温暖化対策 <住宅用新エネルギー導入促進補助、校庭芝生化事業ほか>			
※ 住宅用新エネルギー導入促進事業	2,700	2,700	太陽光発電システム、太陽熱利用システムの導入世帯に対して補助金を交付する。
校庭芝生化事業 ☆ 葛巻小学校、新潟小学校 上北谷小学校	20,140	3,176	小学校3校の校庭に天然芝を新設するとともに1校増設する。また、学校、PTA、地域コミュニティ等と連携して維持管理を行う。 ・田井小学校(2年目) ☆ 葛巻小学校 ☆ 新潟小学校 ☆ 上北谷小学校
1-4. 個性ある景観づくりの推進			
市民ぐるみの景観づくり <みつけイングリッシュガーデン管理費、 街路樹イルミネーション事業、快適空間づくり事業、生垣等設置事業補助金ほか>			
みつけイングリッシュガーデン管理費	16,200	16,200	
緑化の推進(花苗供給システム)	5,280	4,922	花苗育成生産出荷。
街路樹イルミネーション事業	4,200	6,300	街路樹イルミネーションの設置
快適空間づくり事業	2,960	3,195	市民ボランティアによる公共用地の花苗植栽や歩道除雪などの活動に対する支援。
☆ 生垣等設置事業補助金	650		景観に配慮し、宅地の通り沿いに生垣等を設置する場合に補助を行う。
個性的な公園整備 <大平森林公園管理、市民の森管理、かわまちづくり計画取り組み>			
大平森林公園管理費	11,600	15,600	施設修繕並びに指定管理委託料。
市民の森管理費	5,850	7,175	桜ライトアップ並びに施設管理業務委託料。
かわまちづくり計画取り組み	4,610	5,710	サイクリングロード標識整備、河川敷除草とふれあい体験環境を整備する。かわまちソフト事業の実施。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり(防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)			
2-1. 災害に強いまちづくりの推進			
災害への対応能力の向上 <排水路改良工事、田んぼダム事業、防災訓練の実施ほか> ※雨水貯留タンク設置費補助 2-5に記載			
排水路改良工事	15,900	110,000	・釈迦塚江上排水路 L=200m ・今町1丁目排水路 L=50m (ほか)
田んぼダム事業	4,490	1,795	田んぼダム水位調節管設置。区域拡大。
自主防災組織補助金(資機材購入費補助)	1,000	1,000	
防災訓練の実施	920	920	主会場:西中学校
災害に強い基盤整備 <木造住宅耐震診断・改修、住宅・建築物安全ストック形成事業>			
木造住宅耐震診断補助	1,350	2,700	木造住宅の耐震診断費の補助を行う。
木造住宅耐震改修補助	2,206	4,359	耐震診断を行った住宅に対し、耐震改修費の補助を行う。
住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	2,250	2,750	アスベスト使用状況調査費及び除去費の補助を行う。
2-2. 消防・救急体制の整備			
消防力の向上、救急・救助体制の充実 <救急救命士養成、消防本部庁舎増築ほか>			
救急救命士養成	2,260	2,260	救急救命東京研修所へ1名派遣する。
消防署・団車両整備	7,800	4,500	指揮隊車1台、軽ワゴン積載車3台整備。
☆ 消防本部庁舎増築	74,000		通信指令室の整備や訓練塔の移設を図る。
2-3. 地域の安全安心の確保			
地域の防犯体制の整備 <防犯訓練、防犯情報提供(緊急情報メール:不審者情報等)>			
防犯訓練の実施	280	310	会場:上北谷小学校。
交通安全対策 <防犯灯新設及び修繕、車両誘導案内看板設置事業>			
公共施設案内標識整備	3,100	3,200	市内10ヶ所に設置する。
防犯灯新設及び修繕	5,700	4,500	
高齢者免許返納促進事業	500	530	自動車運転免許を返納した65歳以上の高齢者に対して、バス・タクシー利用券を配布する。
☆ 車両誘導案内看板設置事業	3,600		車両の市街地への流入を回避するための誘導看板を設置する。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
2-4. 利便性の高い交通体系づくりの推進			
公共交通機関の確保・活性化 <コミュニティバス事業、 デマンド型乗合タクシー事業(エリア拡大)、生活交通確保対策補助金、バス停上屋整備>			
見附市地域公共交通活性化協議会負担金	25,128	59,178	・コミュニティバス運行補助 ・デマンド型乗合タクシー運行補助(拡大) ・レンタサイクル事業
生活交通確保対策補助金	4,424	5,700	下塩線等の生活路線を維持する。
バス停上屋整備工事費	1,500	1,800	社会資本整備総合交付金対象事業
効率的な道路整備 <傍所鹿熊線、今町田井線(漆山工区・上新田工区)>			
傍所鹿熊線整備事業	26,200	22,200	全体計画 L=300m [H20-H23]
今町田井線整備事業 (漆山工区)	90,100	35,314	全体計画 L=340m [H15-H23]
〃 (上新田工区)	8,000	10,000	全体計画 L=350m [H18-H25]
快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備 <十二ノ木線歩道整備、 南本町椿沢線サイクリングロード整備、自転車レーンの整備ほか>			
十二ノ木線歩道整備	10,000	3,000	全体計画 L=1,300m [H22-H24]
熱田1号線側溝改良	5,500	3,500	全体計画 L=500m [H21-H24]
南本町椿沢線サイクリングロード整備	55,000	5,000	全体計画 L=1,800m [H20-H24]
☆ 自転車レーンの整備	27,700		L=4,000m
2-5. 快適性を配慮した住環境の整備			
下水道施設整備の推進 <公共下水道新設、都市排水路整備、 雨水貯留タンク設置費補助、下水道事業法適用化ほか>			
下水道事業特別会計繰出金	944,000	979,000	
下水道事業特別会計予算規模	2,691,000	2,700,000	
公共下水道新設費	1,185,300	1,191,450	
※ 都市排水路整備	50,000	222,000	今町1号雨水幹線整備事業。
雨水貯留タンク設置費補助	1,000	2,000	元町浸水対策事業区域を重点的に推進するとともに、市内全域を対象に補助を行う。
農業集落排水事業特別会計繰出金	145,600	150,000	
農業集落排水事業特別会計予算規模	211,000	215,600	
法適用化支援業務	11,655	13,400	下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計の公営企業法適用に向けた委託業務。
水道の安全、安定供給 <浄水場更新認可設計、信濃川取水場監視カメラ更新ほか>			
水道事業会計(収益的支出・資本的支出)予算規模	1,539,000	1,636,000	
青木浄水場更新認可設計	25,000	25,000	青木浄水場更新事業。
☆ 信濃川取水場監視カメラ更新	17,850		信濃川取水場に設置してあるカメラが老朽化したため、更新するもの。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
ガスの安全、安定供給 <中央ガス供給所耐震診断・設計業務ほか>			
ガス事業会計(収益的支出・資本的支出)	1,764,700	1,869,000	
予算規模			
老朽本支管布設替	153,500	152,500	ねずみ鑄鉄管等の老朽本支管の入替を促進する。
☆ 中央ガス供給所耐震診断・設計業務	3,100		中央ガス供給所の耐震診断及び設計を行う。
暮らしを守る雪対策の推進 <融雪施設新設・更新整備、融雪施設管理費補助>			
融雪施設新設・更新整備事業	196,400	194,300	
融雪施設管理費補助	33,000	33,700	融雪施設点検費・電気料の補助。
3. 産業が元気で活力あるまちづくり(産業の振興)			
3-1. 新しい産業の進出支援			
企業誘致の推進、新事業展開の支援 <企業設置奨励事業、新技術新製品開発支援ほか>			
企業設置奨励事業	3,000	25,718	雇用促進助成金。
新技術新製品開発支援補助金	5,000	5,000	高付加価値製品の開発や生産技術の高度化を支援。
起業化等支援補助金等	650	500	補助金及びコミュニティビジネスの啓発。
3-2. 既存産業の育成支援			
農林業の育成支援 <生産組織等育成事業、地籍調査事業、農産物特産化事業ほか>			
ほ場整備事業負担金	664	882	猿橋川右岸地区。
生産組織等育成事業	7,000	7,000	農業機械購入補助(市単)。
☆ 地籍調査事業	14,376		土地の所有者・境界・面積・地目等の現況を確認する事業。
☆ 農産物特産化事業補助金	500		地域の特色にあった野菜の栽培を行い、販売拡大や特産化への取り組みにつなげる活動への支援。
地消地産啓発事業	650	762	米粉パンを学校給食へ導入するための補助を行う。
商工業の育成支援 <まちなか賑わい支援事業、住宅等リフォーム事業、繊維産業振興事業、地元産品開発販売促進事業(新潟ど真中市場「どまいち」)ほか>			
まちなか賑わい支援事業	8,220	2,550	空き店舗等対策事業、商店街活性化販売促進事業。まちなか中核施設調査研究。
☆ 住宅等リフォーム事業	30,000		市内の施工業者を利用して自宅の修繕・補修工事などを行う市民を対象に、工事費の20%、最高限度額10万円を補助する。
繊維産業振興事業	3,900	3,700	販路開拓事業や新商品開発を支援する。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
地元産品開発販売促進事業	17,988	9,771	「第9回見附のとおき百選」の開催。新商品開発の支援。
※新潟ど真中市場「どまいち」	7,044	7,175	インターネットショッピングモールの管理運営。
体験型都市交流事業	1,423	750	「いいところ見つけ隊」、「コシヒカリオーナー制度事業」を実施する。
3-3. 雇用対策の推進			
就業支援 <雇用情報コーナー、緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生事業>			
雇用情報コーナー(市民交流センター内)	2,836	2,679	・産業情報、進出企業情報の提供 ・求人情報の提供 ・雇用・職業支援相談
緊急雇用創出事業	84,164	103,829	緊急雇用創出事業臨時特例交付金対象事業。20事業 71人
ふるさと雇用再生事業	45,859	43,612	ふるさと雇用再生特別交付金対象事業。4事業
4. 人が育ち人が交流するまちづくり(子育て・教育・文化・協働と コミュニティ・交流)			
4-1. 子育て環境の充実			
仕事と子育てが両立できる環境の整備 <未満児保育事業、一時預かり土日対応、 本所保育園耐震補強、放課後児童クラブほか>			
児童措置費の総額	761,386	734,235	
読書習慣活動の推進	5,803	9,689	ブックスタート事業や絵本講演会の開催、小中特別支援学校図書の実を図り、読書を通じた子育てを支援する。
広域入所児童運営委託料	26,000	26,000	
私立保育園未満児保育事業補助金	14,004	14,340	
私立幼稚園就園奨励費補助金	28,000	25,000	幼児教育の振興に資するため、幼稚園に就園する幼児の保護者に対し、世帯所得に応じて保育料を補助する事業である。減免額の1/3以内を国が補助する。
一時預かり土日対応	4,038	4,013	
☆ 本所保育園耐震補強	5,700		本所保育園の耐震補強工事。
放課後児童クラブ	25,737	21,800	放課後児童健全育成事業
☆今町大風学童クラブ			・あすなる児童クラブ(見附地区) ・今町学童保育クラブ(今町地区) ・葛巻めだか学童クラブ(葛巻地区) ・かぜの子のクラブ(名木野地区) ・新潟保育園学童クラブ(新潟地区) ・上北谷学童クラブ(上北谷地区) ・田井学童クラブ(田井地区) ☆今町大風学童クラブ(今町地区) の8ヶ所に委託。
妊婦健康診査助成事業	34,520	34,000	健康診査料について、すべての妊婦に対して14回助成する。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
不妊治療費助成	1,370	1,010	特定不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、妊娠を望む者の経済的負担の軽減を図る。新潟県特定不妊治療費助成事業の対象者には上乘せして助成。
子育て支援体制の整備 <子どもの医療費助成事業、こども手当費ほか>			
子どもの医療費助成事業	101,650	85,000	子どもの医療費を助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、安心して子供を生み育てる環境整備を図る。 【対象年齢】 ・入院-小学校卒業まで全員 ※H23年9月から中学校卒業まで全員 ・通院-就学前まで全員 ※18歳未満の子を3人以上有する世帯は全子小学校卒業まで 【所得制限】 なし
☆ こども手当費	865,210		0歳から中学修了前までの子ども一人につき、月額13,000円(3歳未満は月額20,000円)の手当を支給する。 H22年度は補正対応。
4-2. ライフステージに応じた学びの環境づくり			
教育水準向上のための教育環境整備 <学力向上推進事業、小中学校・保育園熱中症対策、校庭芝生化事業、ふるさと見附元気人育成事業、埋蔵文化財発掘調査事業ほか>			
学校地域共創教育システム推進事業	900	800	全学校に「教育コーディネーター」を複数配置し、教育の質の向上に向け、各種教育活動及び保健や図書室ボランティアなど学校業務への地域住民による応援体制の構築を図る。
見附子育て・教育の日事業	200	310	見附市全体で、学校の様子や教育のことを知り、家庭では子どもたちとの時間を持ってもらおうという取り組みを行う。
わくわく体験塾	760	645	夏休みの機会に教職員と市民の協力により、専門性と特技を生かした講座を開設し、わくわく・どきどき・感動する体験を提供する。
新潟大学連携学習ボランティア	679	483	将来教員を目指す学生が「補充学習」「校外活動」などに学習ボランティアとして参加し、各学校の教育支援を積極的に推進する。
学校補助員・介助員の拡充	29,338	25,532	22人
※ 小中特別支援学校図書の充実	4,943	6,729	
見附みつばプラン	150	150	オープンスクール校(3校)が連携した合同授業の充実と、地域をこえて児童と地域の人々との交流を図る。
☆ ふるさと自然体験活動パイロット事業	520		みつばプラン校を対象に屋外活動を体験する。
幼保小中連携一貫教育の推進	2,200	2,097	幼児教育から義務教育の12年間を通じて、一貫した教育を推進する体制づくりと取組の推進。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
☆ 学力向上推進事業	1,600		大学教授による出前講座、シンポジウム、校内研修等を実施する。
今町小学校改築事業	162,130	503,907	グラウンド・外構工事。
☆ アースプロジェクト事業	26,293		小中学校・保育園熱中症対策、校庭芝生化、EM菌の活用による環境対策に取り組む。
※☆小中学校・保育園熱中症対策	5,786		・小中学校の2階普通教室に扇風機を設置。 ・屋上緑化(見附小学校) ・グリーンカーテン(小中学校・保育園)
※校庭芝生化事業 ☆葛巻小学校、新潟小学校、 上北谷小学校	20,140	3,176	小学校3校の校庭に天然芝を新設するとともに1校増設する。また、学校、PTA、地域コミュニティ等と連携して維持管理を行う。 ・田井小学校(2年目) ☆葛巻小学校 ☆新潟小学校 ☆上北谷小学校
※☆EM菌活用による環境対策事業	367		EM菌を活用して小中学校のプール清掃と小中学校・保育園の生ごみ処理を行う。
ふるさと見附元気人育成事業	22,522	22,472	(ふるさと雇用再生特別基金事業) 伝統文化等の発掘整理を行い、学習教材の作成とその指導者の育成により、子どもたちや市民の見附郷土愛を深める。
☆ 埋蔵文化財発掘調査事業	13,466		耳取遺跡の国史跡指定を目指すため、発掘調査を行い、遺跡の性格や規模を把握する。
生涯学習の支援 <まちのガイド養成・利活用事業、公民館自主事業>			
まちのガイド養成・利活用事業	123	123	市の歴史・文化財・自然等をガイドできる人を養成するとともに、活躍の場を提供する。
公民館自主事業費	6,270	6,160	個人学習要求を満たし、学習を通して得られたものが実践活動に結びつき「新しい地域社会」を作り出そうとする住民ひとりひとりの意欲を支援する。
芸術・文化活動の充実、継承 <アルカディア音楽祭補助、小中学校音楽鑑賞事業ほか>			
アルカディア音楽祭補助	1,500	1,500	
小中学校音楽鑑賞事業	1,571	1,571	小中学生音楽鑑賞事業。
☆ いきいきうたごえサークル事業	850		「うた」の力によって町を元気にすることを目指し、地域でのコーラスサークル立ち上げのため、「うたごえ市民講座」を開催する。
生涯スポーツ活動の推進 <総合型地域スポーツクラブ、地域ジュニア競技育成ほか>			
総合型地域スポーツクラブ事業	700	700	幼児から高齢者まで「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しめるよう、事業の推進を図るため総合型スポーツクラブを支援する。
地域ジュニア競技育成事業	600	600	競技団体及び学校関係者と連携を図りながら、年齢や学校枠を超えた一貫指導体制を整備し、ジュニア層選手の発掘・育成及び優秀選手の強化を通して競技水準の向上を図る。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
大学連携ジュニア競技育成事業	800	800	大学と連携し、陸上競技教室やウォーキング教室を開催する。 (体育協会委託事業)
4-3. 市民と行政の協働を推進			
地域自治支援事業 <地域自治推進事業(葛巻地区ふるさとセンター建設事業)ほか>			
地域自治推進事業	296,200	48,300	地域自治を目指して、町内会、PTA、育成会、防犯組織など、地域をよりどころにしている様々なコミュニティが連携した地域コミュニティの組織化を支援する。(葛巻地区、新潟地区、上北谷地区、今町田園地区、北谷南部地区、第二小学校地区、北谷北部地区)
※ ☆ 葛巻地区ふるさとセンター建設事業	239,010		H23からH24の2カ年事業。
集会施設建設等補助金	600	600	
市民参画の推進 <テーマコミュニティ支援事業>			
市民活動支援補助金(テーマコミュニティ)	1,000	1,000	市民の自発的・公益的な活動に対する補助金。
情報の共有化 <広報見附、市民運営ホームページ支援、FMながおか番組枠確保、公共施設情報提供用ディスプレイ設置、市民特派員>			
広報誌の発行	13,492	14,000	広報見附、イベントカレンダー発行
市民運営ホームページ「みつけドットコム」支援	750	750	「行政とは違う視点で、見附の情報サイトをつくりませんか」という、市の呼びかけに集まった市民で運営されている、ホームページ「みつけドットコム」との運営委託。
☆ FMながおか番組枠確保	1,150		FMながおかの放送エリアが見附に拡大することに伴い、週5日、5分程度の番組枠を確保して、市政情報を放送する。
☆ 公共施設情報提供用ディスプレイ設置	90		市内公共施設にディスプレイを設置し、市政情報を提供する。
☆ 市民特派員	60		市民特派員を任命。市民特派員は地域のイベントなどを市民目線で取材する。取材記事は、広報見附やホームページに掲載する。
4-4. 交流人口の増加			
連携・交流の推進 <見附さぼ一た、出会いサポート事業、ふるさと見附同窓会事業、市民国際交流推進事業、観光・交流資源調査及び交流拡大事業ほか>			
見附さぼ一た	698	649	見附さぼ一た交流事業。
しあわせみつけ出会いサポート事業	1,048	2,500	出会いパーティの開催。
※ いいところ見つけ隊	1,148	200	首都圏在住者の目線から見附の魅力を発掘し、ツアーづくりを行う。
☆ ふるさと見附同窓会事業	600		概ね40歳を迎える見附出身者の同窓会を支援し、ふるさととの交流を再開する機会をつくる。

主 要 事 業 名	23年度 当 初	22年度 当 初	摘 要
市民国際交流推進事業	2,025	2,600	市民海外(ベトナム)派遣、国際交流受入事業。 【ふるさと雇用再生特別交付金】 観光交流その他まちづくりに関する事業のブラッシュアップ、新規事業の組み立てを行う委託事業。
観光・交流資源調査及び交流拡大事業	14,410	13,248	
まちの駅事業	4,715	4,900	
5. 行政経営計画			
5-1. 行政運営の見直し			
民間活力の導入 <指定管理者制度導入の推進>			
見附市立海の家指定管理委託料	8,200	8,200	
勤労者家庭支援施設指定管理委託料	13,800	13,800	
※ 大平森林公園指定管理委託料	9,000	9,000	
見附市図書館指定管理委託料	55,973	55,973	
文化ホール指定管理委託料	59,600	57,000	
総合体育施設・運動公園指定管理委託料	76,600	76,600	
市民サービスの向上 <住基窓口サービスの日曜日開設>			
住基窓口サービス日曜日開設	833	779	日曜日の午前中、窓口サービスを実施する。
定員管理及び給与の適正化			
職員給与費(特別職含む、退職手当除く)	2,092,578	2,107,530	307人→304人
職員退職金(特別職含む)	232,743	227,632	
5-2. 収入の確保			
市税賦課徴収の充実、ホームページ・広報見附有料公告募集			
市税の確保(個人・法人・固定等)	4,360,757	4,357,000	
見附市ホームページバナー広告収入	480	480	
広報見附広告収入	960	960	
☆ ごみカレンダー広告収入	40		
5-3. 支出の適正化			
事務事業外部評価			
事務事業の外部評価	270	270	外部評価委員会の開催。
6. 災害復旧、被災者支援			
災害復興支援 <住宅復興融資>			
被災者復興住宅資金貸付金	65,000	75,000	
災害ボランティア活動支援			
災害ボランティア活動支援事業	1,000	1,000	